

周波数校正の標準

- ✓ GPS コモンビュー方式により、独立行政法人産業技術総合研究所の「計量標準総合センター(NMIJ)」が管理する標準周波数に同期した、基準信号を出力します。
- ✓ ネットワーク経由の遠隔校正機能を備え、認定事業者などによる校正証明サービスを受けることができます。



- GPS 受信:
 - L1-C/A および SBAS 信号を受信 12ch(max)
 - 受信感度 -135dBm 以下(アンテナからの入力端にて)
- 基準信号出:
 - 10MHz×8 出力/5MHz×1 出力:+13dBm±3dB at 50Ω
 - 1pps 出力:TTL レベル(ハイインピーダンス/50Ω切り替え)
- 周波数安定度:
 - 長期安定度:1×10⁻¹³/day 以下 短期安定度:3×10⁻¹¹/sec 以下
- 外部インターフェイス:
 - LAN ポート(100BASE):外部サーバ通信用
 - RS-232C シリアルポート:ユーザー設定操作
- 電源入力:
 - AC90V~264V(50Hz/60Hz) 100W(max)
- 外形寸法:
 - 483mm(W)×88mm(H)×430mm(D) EIA 標準ラックサイズ

(開発元) コスモリサーチ株式会社 www.cosmoreserch.co.jp
〒331-0812 さいたま市北区宮原町 3-148-5 コスモビル

(お問合せ) **iLink** アイリンク合同会社~代理店 www.ilink.co.jp
〒231-0023 横浜市中区山下町 256 ヴィルヌーブ 1F-111
045-663-5940 ilink_sales@ilink.co.jp